

# KYOTO



## 地球環境の殿堂

### 国際会議・未来会議 参加者募集

京都議定書生誕の地・京都において、地球の環境保全に多大な功績を残した殿堂入り者と若者等が地球環境について議論・提言する国際会議と、若者が自然環境と京都文化との関係についてワークショップを通じて探究する未来会議を開催しますので、参加者を募集します。



大阪・関西万博  
公式キャラクター  
ミヤクミヤク

#### 国際会議

2025年9月20日(土)

2050年カーボンニュートラル実現に向けた課題について、過去の殿堂入り者と若者等が「気候変動」や「生物・文化多様性」のテーマで議論するとともに、「未来への提言」を行います。

場所 国立京都国際会館(京都市左京区)



#### 未来会議

2025年5月～9月

国内外の高校生・大学生が、京都1200年の歴史の中で守り、存続してきた自然環境と京都文化との関係について、府内各所をフィールドに3つのワークショップに分かれて探究します。

オリエンテーション 未来会議における各プロジェクトのコーディネーター紹介や、プロジェクトチームの編成等を行います(3チーム)

#### 古来文字(随筆)

探究プロジェクト

#### 伝統産業

探究プロジェクト

#### 森里海

探究プロジェクト

国際会議において、未来会議の活動発表と「未来への提言」を行います！

#### スケジュール

2025年5月18日(日)

「未来会議」オリエンテーション

6月～8月

「未来会議」ワークショップ

9月20日(土)

「国際会議」



#### 申し込み期間

2025年5月2日(金)まで

#### 参加費

無料

お申し込みはこちら

#### 対象者

府内の高校生・大学生 定員60名程度(高校生40名、大学生20名)  
※定員に達し次第、募集を締め切らせていただきます。

主催

「KYOTO地球環境の殿堂」運営協議会(京都市・京都市・京都商工会議所・環境省・人間文化研究機構総合地球環境学研究所・(公財)国際高等研究所・(公財)国立京都国際会館)、  
京都環境文化学術フォーラム(京都市・京都市・京都大学・京都府立大学・人間文化研究機構総合地球環境学研究所・人間文化研究機構国際日本文化研究センター)

※本事業は京都市・京都市令和7年度当初予算の成立が前提となります。



# 未来会議の内容

## 古来文字(随筆)探究プロジェクト

日本独自の古来文学(徒然草や枕草子、和歌など)に触れ、当時の人間と文学に登場する動植物がどのような関係性を保っているのか、古来の文化と自然の共存・調和の事例やその現状を探究します。



出典: ColBase (<https://colbase.nich.go.jp/>)をもとに作成

1日目

2025年6月21日(土)

古来文学(随筆・和歌等)において、動植物がどのように描かれ、筆者等が触れ合い、感じているのかなどを学び、和歌作りを行います。

場所 午前:府立京都学・歴彩館 午後:府立植物園



2日目

2025年8月2日(土)

動植物の生息地での観察や、文学ゆかりの京都御所等の見学、また動植物にちなんだ和菓子作りを行います。

場所 午前:嵯峨嵐山(桂川河川敷) 午後:京都御所、京都迎賓館等

## 伝統産業 探究プロジェクト

国内で古くから使用されてきた天然塗料「漆」について、伝統技術を守りながらも時代のニーズに対応した新たな挑戦を学びつつ、産地の現状や自然と人間との関係性(生態系)を探究します。



1日目

2025年6月22日(日)

明治42年創業にして「サーフボード×漆」等新しい試みに乗り出す老舗漆店の工房見学、ふき漆体験をします。

場所 午前~午後:堤浅吉漆店(京都市下京区)



2日目

2025年8月3日(日)

伝統産業の原材料産地に赴き、日本のものづくりを支えてきた産地の現状や自然と人間との関係性(生態系)について考察します。

場所 午前~午後:合併記念の森(京都市右京区京北)

## 森里海 探究プロジェクト

食料や木材などを供給し、人と自然の共生の暮らしが営まれてきた森里海について、古来からの資源循環の仕組みや生態系保全の事例やその現状を探究します。



1日目

2025年6月8日(日)

雑木伐採などの森林づくり体験や森林学習、また保津川でゴムボートに乗船して環境活動を行います。

場所 午前:ハピロー!の森 京都(南丹市) 午後:保津川(亀岡市)



2日目 2025年8月

18日(月)19日(火) ※宿泊あり

漁業の講義や研究施設(府海洋センター等)の見学を行うとともに、漁船に乗船し、定置網漁業を体験します。

場所 1日目:府海洋センター(宮津市) 2日目:栗田漁港(宮津市)等

3日目・共通 2025年8月23日(土)

各プロジェクトの参加者が集まり、それぞれが得た学びを共有し、地球のあるべき姿についての提言を考えます。

場所 京都市内

お問合せ先

「KYOTO地球環境の殿堂/京都環境文化学術フォーラム」事務局(京都府脱炭素社会推進課内)

☎ 075-414-4830

✉ [datsutanso@pref.kyoto.lg.jp](mailto:datsutanso@pref.kyoto.lg.jp)